

# 不登校のサインを見逃さないためのチェックリスト

次のような項目に多くチェックがついたり、今までチェックがつかなかった項目にチェックがつくようになったりした場合は、不登校に至るのではないかという視点で子どもを注意深く理解し、子どもの変化を敏感にとらえる必要があります。そのためにも、日頃の関わりが大切です。

- 授業中発言しなくなったり集中力がなくなったりする。
- 学校や勉強のことを言うとひどく不機嫌になる。
- 成績が急に落ちる。
- 友だちと遊ばなくなり、一人で過ごすことが多くなる。
- 保健室や職員室に来る回数が増える。
- 欠席や遅刻や早退が増えてくる。
- 月曜日や休み明け、特定の曜日に学校に行きたがらない。
- 無気力になる。
- 忘れ物が多くなる。
- 人の視線、噂、小さな失敗などを気にする。
- 友人や教職員が話しかけてもあまり話さない。
- 一日の中でも気分の変動が激しい。
- 教職員との接触をさける。
- 服装、髪型の好みが変わる。